



国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所

2021年2月15日

## 国連世界観光機関 (UNWTO) 世界観光指標 (World Tourism Barometer) 2021年1月号について

本報道発表の原文（英語）は、下記リンクにてご覧いただけます。

世界観光指標原文（英語）は、下記リンクにて抄録（無償）

及び全文（有償）をご覧いただけます。 <https://www.e-unwto.org/>

### 2020年：国際観光客到着数が10億人減少した観光史上最悪の年

2021年1月28日

マドリッド

国連世界観光機関(UNWTO)の最新データによると、2020年に世界の観光は史上最悪の年を迎え、国際観光客到着数は74%減少した。世界の国・地域は、前例のない需要の減少と、観光を目的とした、広範な渡航の制限（以下「渡航制限」という。）により、2020年の国際到着数が前年比で10億人減少した。これは、2009年の世界経済危機の際に記録した4%の減少と比較されている。

最新のUNWTO世界観光指標(World Tourism Barometer)によると、国際旅行の損失は、2009年の世界経済危機の際の11倍以上に当たる約**1.3兆米ドルの輸出収入**となっている。この危機により、**観光にかかわる1億から1億2000万人の雇用が危険にさらされ**、その多くが中小企業においてみられる。

多くの国では現在、パンデミック(世界的な流行)の広まりを警戒し、**より厳しい渡航制限を再び導入している**。これには、強制検査、検疫、そして、場合によっては国境の完全な閉鎖が含まれ、そのすべてが国際旅行の再開に重くのしかかっている。それと同時に、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) のワクチンの段階的な接種は、

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific  
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

**旅行者の信頼を回復**するとともに、渡航制限の緩和に貢献し、今後 1 年間に観光の緩やかな正常化に寄与すると予想されている。

UNWTO のズラブ・ポロリカシヴィリ事務局長は、「国際観光を安全なものにするために多くのことがなされていますが、我々は危機が決して終わっていないことを認識しています。検査、追跡、予防接種証明書を含む COVID-19 旅行関連のリスク低減対策の調和、調整、デジタル化は、安全な旅行を促進し、観光の回復に備えるために不可欠な基盤です。」と述べた。

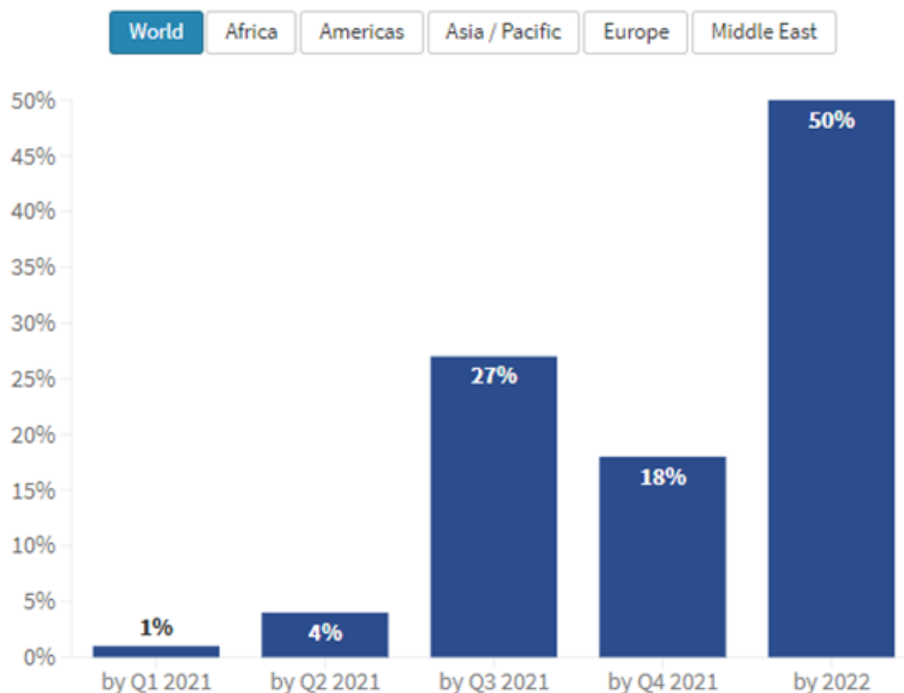
### 回復の見通しとしては引き続き慎重

最新の UNWTO 専門家委員会の調査では、2021 年については混沌とした見通しを示している。2021 年の見通しについて、回答者のほぼ半数(45%)は昨年に比べて改善すると予想し、25%は同様の業績を見込み、30%は 2021 年における業績の悪化を予見している。

### 全体的な見通しとしては、2021 年における回復は悪化しているように思われる。

2022 年になってようやく回復が始まると思っていた回答者は 2020 年 10 月には 21%であったが、現在は 50%となっている。残りの半数の回答者は、2020 年 10 月の調査で示された予想よりは下回っているものの(79%が 2021 年中の回復を予想)、2021 年中の回復の可能性は依然として高いとみている。UNWTO の専門家委員会は、国内観光及び「スロートラベル」における体験への関心が高まっている中で、観光が再開される際に**野外及び自然に親しむ観光活動**に対する需要が高まることを予見している。

### 国際観光の回復開始時期



UNWTO 専門家委員に対するアンケート結果に基づき作成

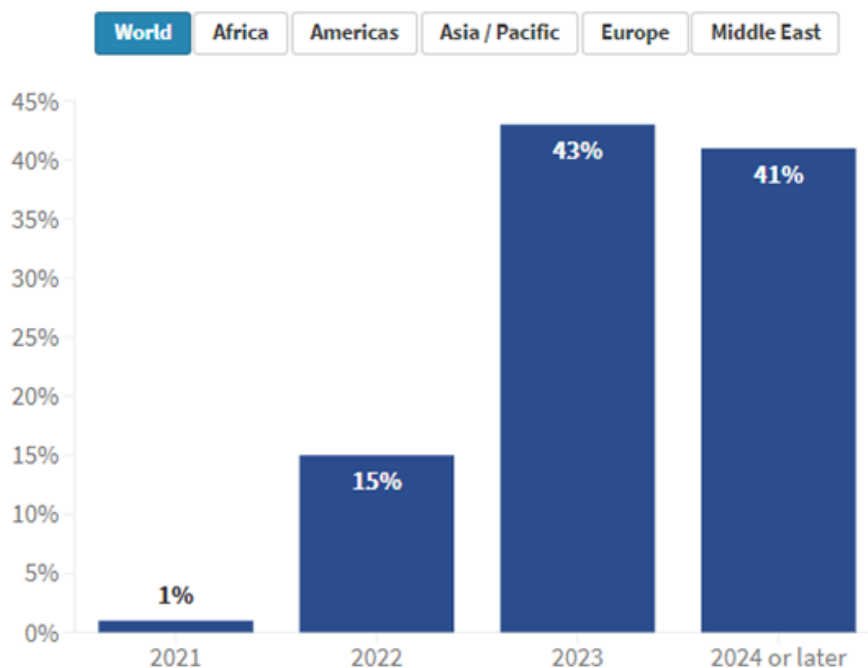
※質問内容：あなたの国では、いつ国際観光が回復すると思いますか？

出典：国連世界観光機関(UNWTO) 2021 年 1 月までに集計したデータによる。

発表 2021 年 1 月 26 日

さらに先を見据えて、ほとんどの専門家は、2023 年より前にはパンデミック以前の水準に戻らないとみている。実際、回答者の 43%が 2023 年における回復を示し、41%は、2024 年又はそれ以降になってようやく 2019 年の水準に戻り始めると予想している。UNWTO の 2021-2024 年における長期のシナリオでは、国際観光が 2019 年の水準に戻るには 2 年半から 4 年かかる可能性があることを示している。

### 2019 年の水準への回復時期



UNWTO 専門家委員に対するアンケート結果に基づき作成

※質問内容：あなたの国では、いつ国際観光がパンデミック前である 2019 年の水準に戻ると思いますか？

出典：国連世界観光機関(UNWTO) 2021 年 1 月までに集計したデータによる。

発表 2021 年 1 月 26 日

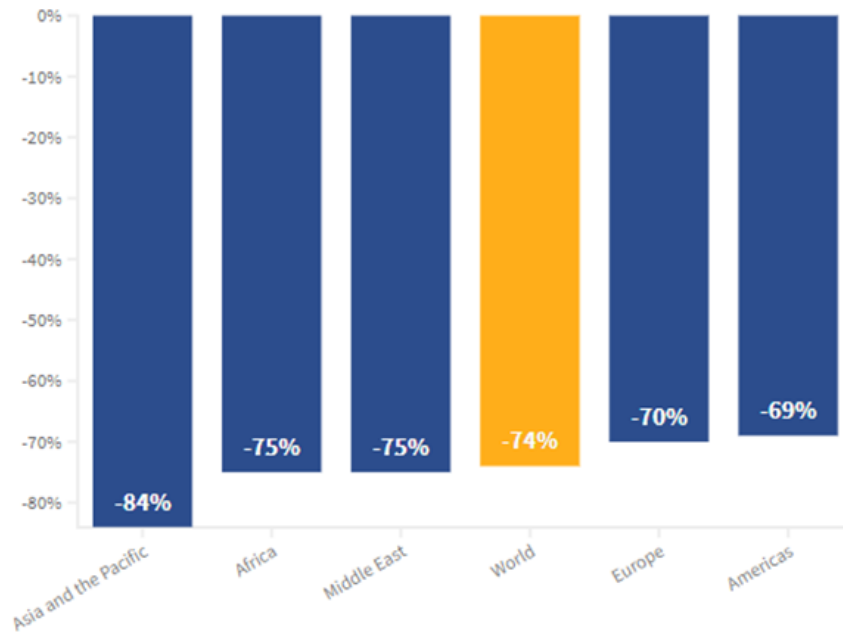
World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific  
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

## 世界のすべての地域に影響

アジア・太平洋(-84%)地域は、パンデミックの影響を一番受けた地域であり、現在最も強い渡航制限を行っており、2020年における国際観光客到着数が最も減少した(3億人の減少)。中東とアフリカは、ともに75%の減少を記録した。

Change (%) 2020, by region



出典：国連世界観光機関(UNWTO) 2021年1月までに集計したデータによる。発表 2021年1月28日

最新の世界の地域におけるデータに関する概要は、[UNWTO 世界観光指標](#)と UNWTO [観光の回復状況を示す指標\(Tourism Recovery Tracker\)](#)をご覧ください。

### ○UNWTO World Tourism Barometer (UNWTO 世界観光指標「バロメーター」)とは

UNWTO 世界観光指標 (「バロメーター」) は最新の世界の観光動向を示す統計指標で、UNWTO 本部から、年 6 回を目処に公表されます。国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所では、本部の公表にあわせてタイムリーに情報提供しています。

### ○国連世界観光機関 (UNWTO) について

UNWTO は、1975年1月に観光に関する国際機関として設立され、2003年に国連の専門機関に移行した観光に関する世界最大の国際機関です。観光の地位・競争力の向上、持続可能な観光の推進、観光を通じた貧困削減や開発の推進等を支援しています。

国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所は、UNWTO 唯一の地域事務所として、1995年に設立されました。同事務所ではアジア太平洋地域の交流促進を図り、観光を通じた経済発展や国際相互理解の増進を図るために、国際会議、セミナー、シンポジウムの開催や調査研究業務を行っています。

### ●お問い合わせ先(UNWTO 本部; メディア専用窓口)

E-mail: [comm@unwto.org](mailto:comm@unwto.org)

Tel: (+34) 91 567 8100

※メディアの方は本部へ直接、英語でお問合せください

お問い合わせ方法につきご質問がある方は

UNWTO 駐日事務所までご連絡をください。

### ○一般のお問合せ先

国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所

(一般財団法人アジア太平洋観光交流センター)

担当: 吉田、村田

電話: 0742-30-3880

E-mail: [info@unwto-ap.org](mailto:info@unwto-ap.org)